

# だまされんちゃ通信

創 刊 号  
平成26年9月発行  
富山県警察本部

## 2400万円の詐欺被害が発生!!

本年7月、射水市に住むAさん(80歳代・女性)宅に、B社(実在する会社)のオカダと名乗る男から電話があり、「Aさんはテラシマエンジニアリングの社債を買う権利がある。Aさんの名義を貸してほしい」「お金は後で支払う。立て替えてほしい」等と言われ、了承した。



その後、テラシマエンジニアリングのササキと名乗る男から電話があり「Aさんの名前で1000万円の社債が購入された」「お金を支払わなければ、罪に問われる」等と言われ、Aさんは3回にわたり、現金合計1150万円を東京都内の宛先へ宅配便で送付した。

後日、ササキから電話があり「名義貸しは違法だ。Aさんの家に金融庁や警察の査察が入る。口座に現金を残しておくのは危険だ」「すべての現金を私に預けてほしい」等と言われ、Aさんは再度3回にわたり、現金合計1250万円を東京都内の宛先へ宅配便で送付した。その後、ササキと連絡が取れなくなり、詐欺被害に気付いた。



「権利を譲ってほしい」「名義を貸してほしい」という電話は詐欺!

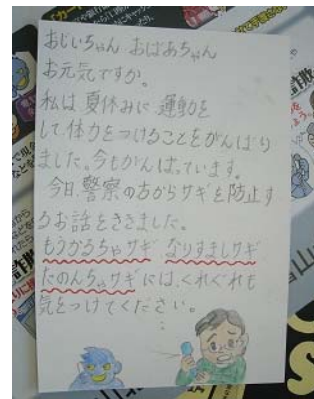
「レターパックや宅配便で現金を送れ」という話はすべて詐欺!

## 事例紹介

### ～ 孫の呼び掛けで被害を防止! ～

8月20日、富山市立水橋東部小学校の5・6年生の児童が、警察官から特殊詐欺の講話を聞いてから、おじいちゃん・おばあちゃんに宛てたハガキに自分たちの近況にあわせて、「サギに気をつけてね」など、被害防止を呼び掛けるメッセージやイラストを描きました。

児童は、作成したハガキを持ち帰り、家族で被害にあわない方法等について話し合ってから、ハガキを投函(祖父母に手渡)しました。



おじいちゃん、おばあちゃん、気を付けてください。



お問合せ先

富山県警察本部 生活安全部 生活安全企画課 犯罪抑止対策係  
電話: 076(441)2211(代表)